

質 問 順 位	3	質 問 者	三 上 裕 久 議 員	
件 名	項 目	要 旨	メ	モ
1. 市政運営の基本的な考え方	1. 滝川駅周辺地区再生整備について	1. これまで市民へのアンケート結果やパブリックコメント等を踏まえ、様々な担当所管が意見を出し合い、3月末の滝川駅周辺地区再生整備基本構想の成案に向けた検討が進められてきたものと思っているが、市長の見解を伺う。		
		2. ホール機能を含む（仮称）駅前交流施設の供用開始時期を早ければ令和11年度と決断された最大の要因については、公共施設個別施設計画のスケジュールと今後の資材不足による資材高騰、人手不足等を勘案しての判断によるものなのか、あるいは、本市経済の景気回復を目指してのものなのか、市長の考えを伺う。		
		3. 令和6年度中に策定される滝川駅周辺地区再生拠点整備基本計画の策定にあたっては、将来の市全体の財政状況を見据えた上で様々な検討がなされるものと考えるところである。計画素案の作成過程においても柔軟に市民の意見を取り入れ、必要な修正や変更を可能とすべきと考えるが、市長の考えを伺う。併せて、本再生整備事業を進める上での本市全体の将来財政シミュレーションを議会へ早急に示すことへの見解について伺う。		
		4. 滝川駅周辺地区再生拠点整備基本計画の策定過程において、市の一般会計、特別会計、企業会計の全体の起債償還、人口減による市税の減収、ふるさと納税の寄付額の減少等に鑑み、将来財政運営が立ち行かないことが判明した場合の市長の判断を伺う。		

質 問 順 位	3	質 問 者	三 上 裕 久 議 員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
	2. 公共交通の維持・確保について	1. 現在の市内線バス運行事業者による運行は、令和6年度末をもって終了することになるが、令和7年度に向けて事業者の選定をいつまでに行い、市民への周知および全体スケジュールの表明をいつまでに行う考えなのかを伺う。併せて、運行事業者へ支払う委託料をどの程度で見積もっているのかを伺う。		
		2. 令和7年度以降の運行事業者の選定が不調に終わった場合は、どのような対策を考えているのかを伺う。		
		3. 購入予定の車両は中型バスと聞いているが、マイカーを手放した高齢者の移動手段確保に向けて、それとは別に小回りの利く小型車両が必要と考えるが、見解を伺う。		
	3. 市政運営における財源確保について	1. 人口減による税収減対策とふるさと納税の厳格化による寄付額の減少を防ぐための有効な対策について市長の考えを伺う。		

質 問 順 位	3	質 問 者	三 上 裕 久 議 員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
2. 安心して子どもを育み、学び、笑顔あふれるまち	1. (仮称) 滝川市こども計画の策定について	1. 自治体の定めるこども計画については、こども施策全体として統一的に横串を刺すこと、住民にとって一層分かりやすいものとするなどが国のこども大綱において示されていることから、その策定にあたっては子ども本人や若者のほか、子育て世代の保護者の皆さんの声を聞き、その上で、しっかりとしたニーズを汲み取ることが重要と考えるが、検討会議の構成メンバーには、どのような人たちを想定されているのかを伺う。		
		2. こども計画には、地域の実情を踏まえた施策を盛り込むことが期待されるところであるが、特にニーズが高いと推測されるものとして、就労要件に関わらず子どもを保育所に預けられる仕組みを盛り込むことへの見解を伺う。		
3. 健康で、優しく、安全に暮らせるまち	1. 介護職員の支援について	1. 介護人材不足に対応すべく、介護の資格取得に係る支援策が盛り込まれたことは、一定の効果があると考えるが、介護現場からは重労働の業務内容に比べて対価の賃金が不釣り合いであるとの声がある。一層の介護人材の確保に向け、滝川市独自の支援策として賃金の上乗せを行うなどを検討すべきと考えるが、市長の見解を伺う。		
	2. 帯状疱疹予防ワクチンについて	1. 高齢化の進展および小児・水痘ワクチンの定期接種化などの影響により、帯状疱疹の発症が増加しているが、市政執行方針において「健康で、優しく、安全に暮らせるまち」を掲げる本市としては、予防ワクチンの公費助成を検討すべきと考えるが、見解を伺う。		

質問順位	3	質問者	三上裕久議員	
件名	項目	要旨	メ	モ
	3. ヒグマ対策について	1. ヒグマ対策として、ハンターの担い手不足を解消するため、免許取得のための補助を行うことは将来的に必要であり、同時に人間がヒグマと共生していくための施策も必要性があると考えているが、見解を伺う。		
4. 元気で魅力ある産業と、人が集うまち	1. 観光情報のPRについて	1. テレビの情報番組などに職員が出演し、イベントPRに積極的に取り組んでいるのは素晴らしいことである。主体である行政がSNSで観光情報を発信するだけではなく、参加した人や見に来た人の口コミなどが自然とSNSで広まることで、より集客性や情報拡散力を高めることができるのではないかと思うが、そのような市民力を借りた情報発信の仕掛けづくりについてどのように考えるか、見解を伺う。		
	2. 滝川ふれ愛の里の管理運営について	1. 河川敷パークゴルフ場などのリバーサイドエリアと滝川ふれ愛の里の一体的な管理運営を行うことで、様々なアクティビティと温泉・食を組み合わせた魅力的なサービスが提供可能となり、集客効果の向上に期待できると思うが、見解を伺う。		
5. 都市と農村が調和し、便利で、快適なまち	1. 除雪環境の整備について	1. 除雪業務に携わる人材不足を見据え、自動除雪車運行のための路線環境の整備（路肩線の明確化）などを今から準備する必要性を感じるが、見解を伺う。		

質 問 順 位	3	質 問 者	三 上 裕 久 議 員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
6. 効率的な行政運営等	1. DX推進について	1. 行政DXを推進する人材の育成・確保がますます重要になってくる。研修以外の人材育成方法や組織としてサポートする体制などについてどのように考えているのかを伺う。		
7. 教育行政	1. いじめ防止について	1. 児童生徒のいじめに関して学校現場に設置されている「専門委員会」に対し、教育委員会としてどのような支援をされているのかを伺う。		
	2. 不登校児童生徒・保護者への支援について	1. 支援の一つとして、オンライン型フリースクールの運営を検討されるとしているが、その際の運営主体は、教育委員会、各学校、民間など、どこを主体と想定されているのか、またその際の出席認定はどのようにするのかを伺う。		
		2. 不登校の児童生徒を持つ保護者が世間から孤立しないことが重要であるが、どのような支援策を今後、検討されるのかを伺う。		